平成 28 年度　養殖共済の推進状況（第１四半期）

第１四半期は養殖共済の引受が集中する時期で、魚類養殖の大半がこの時期の契約となります。今年度の第一四半期の養殖共済の実績は、主要魚種であるたい養殖が放養尾数の減少等で共済金額 253 億円（34 億円減、前年比 88%）と大幅な契約減となりましたが、くろまぐろ養殖で新規契約等により共済金額 277 億円（47 億円増、前年比 121%）と大幅増となったことと、しまあじやかんぱち等でも契約が増加したことで、第一四半期の養殖共済全体の実績は、共済金額 1,510 億円（47 億円増、前年比 103%）と、過去最高となった昨年の同時期を上回る実績を確保することができました。

しかしながら、積立ぷらすはたい養殖での契約減に伴い漁業者積立額 7.2 億円（2.4 億円減、前年比 75%）と減少し、養殖全体としても漁業者積立額 53 億円（1.7 億円減、前年比 97%）と前年度を下回る実績となりました。

主要魚種の減少という逆風の中、契約確保にご尽力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。共済団体は、全国目標の共済金額 6,028 億円、漁業者積立額 215 億円の達成に向けた加入推進に取り組んで参りますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年度の加入実績（６月末累計）

（単位：百万円）

区　分	共済金額			漁業者積立額		
	28 年度	27 年度	前年比	28 年度	27 年度	前年比
漁獲共済	52,442	48,559	108%	2,627	2,241	117%
養殖共済	150,994	146,331	103%	5,273	5,445	97%
特定養殖共済	1,592	1,244	128%	101	93	109%
漁業施設共済	5,387	5,081	106%			
地域共済	3,493	2,823	124%			
合　計	213,909	204,039	105%	8,001	7,779	103%